

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(1/1)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(南防波堤付近)	ボラ(筋肉)No.1	2022/2/7	< 2.1E+00	4.8E+00	4.8E+00
港湾内(北防波堤付近)	ボラ(筋肉)No.1	2022/2/22	< 2.8E+00	9.0E+01	9.0E+01
港湾内(北防波堤付近)	ムラソイ(筋肉)No.1	2022/2/1	< 2.4E+00	2.1E+01	2.1E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/2/14	< 2.9E+00	8.4E+00	8.4E+00

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $0.0E \pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。